

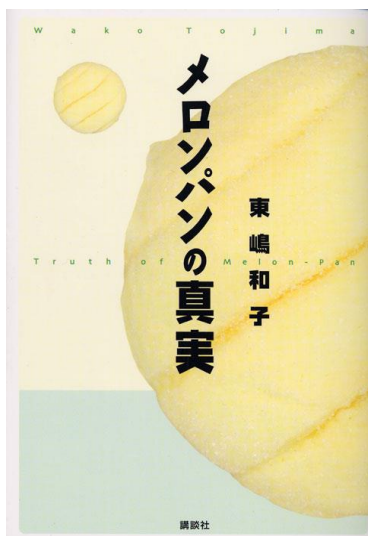
こんな本を読んできました

タイトル ミュージアムグッズのチカラ
著者 大澤 夏美
出版 国書刊行会

博物館の楽しみのひとつに、ミュージアムショップがあります。展示を見るだけなんてもったいない！専門知識を持つ博物館ならではのグッズがたくさんあり、その博物館が大切にしているもの、こだわりがぎゅっとつまった魅力あふれる場所です。グッズ制作への熱い想いや制作秘話を読むと、現地の展示を楽しみ、思い出を持ち帰りたくなる気持ちが湧き上がります。なかでも私が気になったグッズは、特殊技術の立体加工で本物そっくりの触り心地を堪能できる「立体サナダTシャツ」。寄生虫を持ち帰り、いつでも触れるなんてわくわくしますよね。（個人の感想です。）魅力的なミュージアムグッズのチカラで、博物館への興味がさらに深まる本です。



呉市と関わりのある作家や事柄の 所蔵資料を紹介します。



郷土資料

タイトル メロンパンの真実
著者 東嶋 和子
発行 講談社

いつの時代も、パン屋で不動の人気を誇るメロンパン。でも、その呼び名や形、由来もまさしく多種多様です。メロンパンとコッペパンとサンライズの違いって、気になりますよね。

この本では、著者の東嶋和子さんが、日本各地のパン屋を駆け巡り、その知られざるルーツに迫ります。メロンパンへの惜しみない愛が織り込まれた、ユーモアたっぷりの紹介が魅力で、どのページからも甘い香りがふわっと広がります。

呉でも馴染みの「メロンパン」に辿り着いた東嶋さんは、呉や広島には、実はパン作りの土台となる意外な歴史があったことも明かしてくれます。ぜひ、この本を読んで、メロンパンの素顔をそっと覗いてみてください。きっと、その全てが愛おしくなりますよ♪

絵本会のご案内

【開催場所】 中央図書館 おはなしコーナー

【プーさんのえほんかい(中央図書館)】

○4月 9日(水)10:30~11:00 ○4月26日(土)15:00~15:40
○5月24日(土)15:00~15:40
○6月11日(水)10:30~11:00 ○6月28日(土)15:00~15:40
○7月26日(土)15:00~15:40

【プーさんのはじめましてのえほんかい(中央図書館)】時間10:30~11:00

○5月12日(月)・19日(月)・26日(月)
(0歳~2歳を対象とした絵本会です。赤ちゃんも言葉のリズムに合わせて反応してくれます。)



絵本会こちらからログイン→



【プーさんのいろいろえほんかい(中央図書館)】時間10:30~11:00

○7月27日(日)・28日(月)・29日(火)・30日(水)
○8月1日(金)・2日(土)・3日(日)・4日(月)・5日(火)・6日(水)
(同じテーマでも、いろいろな絵本の世界があります。いろいろ楽しんでね。)